

健康サポート・かかりつけ薬局 セルフメディケーションを支える

電子お薬手帳



※最新の情報は日本保険薬局協会のホームページに
掲載しています。



電子お薬手帳の導入説明会について

- 電子お薬手帳が、調剤報酬上、算定可能となりました。
- 電子お薬手帳の導入議論が盛んになるなか、低コストで多機能（データ連携、セルフメディケーション機能）な当協会の推進する電子お薬手帳を導入する企業が増加しています。
- 当協会の電子お薬手帳は、一店舗から導入可。協会の会員、非会員問わず導入支援します。
- 導入に関心のある企業、店舗に対しては、当協会役員と担当部長が企業経営者、現場薬局責任者に直接説明することとし、各社や店舗に訪問説明します。
- 日程調整させていただき、貴社にお伺いして説明させていただきますので、以下、協会役職員までお申し付けください。

皆川(担当役員)、宮川(事務局長補佐)、松尾(担当職員)
お問合せ電話番号:03-3243-1075

「患者のための薬局ビジョン」実現のためのアクションプラン検討委員会報告書

第2 薬局の取組の全国的な進捗状況を把握するための指標（KPI）の設定

（中略）

薬剤師・薬局のかかりつけとしての機能を評価するため、厚生労働省として全国的に把握すべきKPI（Key Performance Indicators）について検討し、厚生労働省に対して提案することとした。

（中略）

1. 服薬情報の一元的・継続的把握に関する指標

➤ 電子版お薬手帳を導入している薬局数

服薬情報を一元的・継続的に把握するためにお薬手帳の活用が有効な手段となり得るが、最近はICT化が進み、電子版のお薬手帳が開発されている。電子版お薬手帳は、

- ・携帯電話やスマートフォンを活用するため、携帯性が高く、受診時にも忘れにくい
- ・データの保存容量が大きいと、長期にわたる服用歴の管理が可能
- ・服用歴以外にも、システム独自に、運動の記録や健診履歴などの健康に関する情報も管理が可能といったメリットがある。

厚生労働省においても、電子版お薬手帳を普及するため、標準仕様のフォーマットや必要となる機能について定めて周知している（平成27年11月27日厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長通知「お薬手帳（電子版）の運用上の留意事項について」）。現在の薬学的管理・指導においては紙媒体によるお薬手帳を活用していることが多いが、今後の電子版お薬手帳の普及を見据え、その活用状況を把握するため、電子版お薬手帳に対応できる薬局をKPIとして把握することが妥当と判断した。

今回は、電子版お薬手帳を活用することが服薬状況の一元的・継続的把握に有効な手段になり得るため、導入すること自体を指標としたが、これは単に電子版お薬手帳に対応できる体制が整っていれば薬局が評価されるということではない。客観的・継続的に把握できる項目の一つとして設定したものであって、電子版お薬手帳の導入後の活用のあり方が問われるのは言うまでもない。お薬手帳の媒体にかかわらず、手帳に記載された情報を活用して服薬指導を行う等、患者がメリットを感じられるようなサービスを提供することが何よりも重要である。

薬局機能情報提供制度の拡充とKPIの設定について(案)

※追加項目を赤字で記載(文言は今後精査)、**青枠**はKPI

第一管理、運営、サービス等に関する事項

一基本情報

(略)

第二提供サービスや地域連携体制に関する事項

一業務内容、提供サービス

(1) 認定薬剤師(中立的かつ公共性のある団体により認定され、又はそれらと同等の制度に基づいて認定された薬剤師をいう。)の種類及び人数

(2) 地域ごとの地域包括ケアシステムに関する内容を含む研修(健康サポート薬局研修)を修了した薬剤師の人数

(3) 薬局の業務内容

(i) 無菌製剤処理に係る調剤の実施の可否

(ii) 一包化薬に係る調剤の実施の可否

(iii) 麻薬に係る調剤の実施の可否

(iv) 浸煎せん薬及び湯薬に係る調剤の実施の可否

(v) 薬局製剤実施の可否

(vi) 医療を受ける者の居宅等において行う調剤業務の実施の可否

(vii) 薬剤服用歴管理の実施の有無

① 患者情報の一元的・継続的把握のための電子薬歴の導入の有無

(viii) 薬剤情報を記載するための手帳の交付の可否

① 患者情報の一元的・継続的把握のための電子お薬手帳への対応の可否

(4) 地域医療連携体制

(i) 医療連携の有無(例:地域におけるプレアボイドの取組)

(ii) 地域医療情報連携ネットワークへの参加の有無

(iii) 退院時カンファレンスへの参加体制の有無

(iv) 医師への受診勧奨に関する情報等の提供体制の有無

(v) 地域住民への啓発活動への参加の有無

(中略)

(ii) 副作用報告の実績

(iii) ヒヤリ・ハット事例収集の取組の有無

(6) 在宅業務を実施した件数

(7) 健康サポート薬局研修を修了した薬剤師が地域ケア会議等の地域の多職種が参加する会議に出席した回数

(8) 医師へ患者の服薬情報等を提供した回数

薬局機能情報提供制度改正通知

平成 29 年 10 月 6 日

薬剤情報を電磁的記録により記載するための手帳を

所持する者の対応の可否 「お薬手帳(電子版)の運用上の留

意事項について(平成 27 年 11 月 27 日付け薬生総発 1127 第 4 号

厚生労働省 医薬・生活衛生局総務課長通知)の「第 2 提供

薬局等が留意すべき事項」を遵守する体制が構築されていると

ともに、「第 3 運営事業者等が留意すべき事項」を遵守する

電子版お薬手帳を提供している場合に、「可」とし、それ以外の

場合は「否」とすること

経済財政運営と改革の基本方針2017

内閣府

3. 主要分野ごとの改革の取組

(1) 社会保障

(中略)

- ⑦ 薬価制度の抜本改革、患者本位の医薬分業の実現に向けた調剤報酬の見直し、
薬剤の適正使用等

(中略)

- 患者本位の医薬分業の実現に向け、かかりつけ薬剤師・薬局が地域における他職種・関係機関と連携しつつ、服薬情報の一元化・継続的把握等、その機能を果たすことを推進する。そのための方策の一つとしてICTによる情報共有(あらゆる薬局で活用可能な電子版お薬手帳等)を推進する。

【説明会開催状況】

【2013年】			【2014年】			【2015年】			【2016年】		
No.	日付	企業名	No.	日付	企業名・団体名	No.	日付	企業名・団体名	No.	日付	企業名・団体名
1	5月13日	㈱ファーマシィ	1	1月23日	アポロメディカルホールディングス株式会社	1	1月16日	厚生労働省 医薬食品局	1	1月9日	株式会社大新堂
2	5月20日	中部北陸ブロック	2	1月27日	サンハルク株式会社	2	1月16日	厚生労働省 保険局	2	1月23日	株式会社ファーマダイワ
3	5月21日	㈱ビノキオ薬局	3	1月31日	田辺薬局株式会社	3	1月17日	株式会社 メディックス	3	2月12日	株式会社ファーマシィ
4	5月23日	甲信越ブロック	4	2月4日	クラフト株式会社	4	1月19日	株式会社コクミン	4	2月23日	ライフコア株式会社 エルシー薬局
5	5月28日	㈱アイセイ薬局	5	2月17日	ライフエンタープライズ株式会社	5	1月27日	株式会社ファルコファーマシーズ	5	2月25日	イマガワフューチャー㈱(今川薬局 土浦店)
6	5月31日	㈱ココカラファインヘルスケア	6	2月20日	株式会社オムニパス	6	1月28日	株式会社サエラ(現状分析と対応)	6	3月7日	株式会社玄妙洞本舗(日野地区)
7	6月10日	九州沖縄ブロック	7	3月25日	株式会社下川薬局	7	1月29日	株式会社ココカラファイン	7	3月1日	株式会社タカサ
8	6月12日	㈱アイセイ薬局(2回目)	8	3月28日	株式会社ファーマシィ	8	2月4日	桜十字グループ 薬局・有料老人ホーム	8	3月7日	株式会社福岡保健企画
9	6月17日	総合メディカル㈱	9	4月4日	株式会社アマノ	9	2月16日	株式会社さかきばら薬局	9	3月中	有限会社ウインファーマ
10	6月18日	クオール㈱	10	4月21日	福島県薬剤師会	10	2月17日	株式会社タカラ薬局	10	3月10.12.17.26日	株式会社セブタ
11	6月24日	㈱育星会	11	5月16日	株式会社CFSコーポレーション	11	2月18日	厚生労働省 保険局	11	3月23日	株式会社中日エムエス
12	6月25日	㈱共和コーポレーション	12	5月22日	スマイル調剤薬局グループ	12	2月19日	トライアドジャパン株式会社	12	3月28日	株式会社さかきばら薬局
13	6月25日	㈱大新堂	13	5月26日	株式会社オーパス(3回目)	13	3月3日	大阪府薬剤師会	13	4月11日	一般財団法人協和会薬局
14	6月28日	㈱わかば	14	5月29日	株式会社育星会(2回目)	14	3月4日	株式会社コクミン(2回目)	14	5月28日	株式会社わかば
15	7月9日	㈱フクシメディカル	15	6月3日	株式会社玄妙洞本舗	15	3月10日	桜並木薬局	15	7月14日	株式会社メディカルー光
16	7月12日	㈱永富調剤薬局	16	6月11日	株式会社共和コーポレーション(3回目)	16	3月10日	日本薬剤師会	16	調整中	株式会社エスシーグループ
17	7月17日	㈱メディカルー光	17	6月17日	しあわせ調剤薬局	17	3月17日	株式会社 メディックス(八王子地区)	17	7月28日	有限会社スマイル
18	8月21日	㈱セントフォローカンパニー	18	7月8日	厚生労働省 保険局	18	4月15日	トライアドジャパン株式会社(かもめ薬局 三郷店)	18	8月6日	株式会社共和コーポレーション
19	8月22日	中央薬品㈱	19	7月8日	厚生労働省 医薬局	19	5月もしくは6月	株式会社大新堂拡大説明会	19	8月28日	株式会社薬正堂
20	9月6日	㈱メディカルー光(2回目)	20	7月23日	株式会社玄妙洞本舗(2回目)	20	6月9日	株式会社ココカラファイン	20	9月20日	株式会社育星会
21	9月7日	㈱フクシメディカル(2回目)	21	8月4日	株式会社レイ薬局	21	6月20日	株式会社アクセスライフ	21	12月10日	岡崎医療株式会社
22	9月17日	ファーマクラスター㈱	22	8月7日	株式会社アルファーム	22	6月28日	トライアドジャパン株式会社社員向け勉強会	【2017年】		
23	9月18日	㈱薬正堂	23	8月21日	協和ケミカル株式会社	23	7月23日	厚生労働省 保険局医療課	1	4月6日	株式会社フロンティア
24	9月19日	㈱永富調剤薬局(2回目)	24	8月27日	株式会社イズミ	24	7月27日	株式会社 折り鶴(群馬県)	2	5月	たんぼ薬局株式会社(資料送付)
25	9月25日	㈱阪神調剤薬局	25	9月1日	アルフレッサ株式会社	25	7月28日	厚生労働省 医薬食品局総務課	3	6月3日	株式会社ホンザン
26	9月26日	㈱オーパス	26	9月9日	株式会社永富調剤薬局(システム改善報告会)	26	8月25日	総務省 情報流通行政局	4	7月11日	アポロメディカルホールディングス株式会社
27	9月26日	㈱日本生科学研究所	27	9月9日	株式会社アクシス	27	9月29日	株式会社ミック	5	7月26日	株式会社フロンティア 幹部説明会
28	10月15日	㈱オーパス(2回目)	28	9月17日	厚生労働省 保険局	28	10月27日	トライアドウエスト株式会社	6	8月26日	株式会社フロンティア 現場説明会
29	10月16日	㈱サノ・ファーマシー	29	9月17日	厚生労働省 医薬局	29	10月28日	厚生労働省 医薬・生活衛生局総務課	7	10月30日	株式会社ショーワ薬局
30	10月21日	トライアドジャパン㈱	30	9月30日	オハマ薬局(神奈川県)	30	11月10日	アポロメディカルホールディングス株式会社	8		
31	10月23日	㈱共和コーポレーション(2回目)	31	10月3日	株式会社ベガサスメディカル(幹部)	31	11月10日	グランファルマ株式会社	9		
32	11月1日	㈱日本アポック	32	10月8日	株式会社薬正堂(拡大説明会)	32	月11日～12月	トライアドウエスト株式会社	10		
33	11月19日	㈱エフアンドエフ	33	10月17日	株式会社ベガサスメディカル(拡大説明会)	33	11月13日	株式会社日本生科学研究所	11		
34	11月27日	㈱セントフォローカンパニー	34	11月6日	株式会社下川薬局(全薬局長導入説明会)	34	11月18日	株式会社鈴木薬局	12		
35	12月26日	㈱フォーラル	35	11月13日	株式会社アルプ	35	11月20日	クオール株式会社 大阪支社(幹部向け拡大研修)	13		
			36	12月10日	株式会社メディカルー光(京都地区説明会)	36	12月8日	株式会社コクミン(3回目)	14		
						37	12月12日	クオール株式会社 名古屋支社(現場職員向け導入研修)	15		
						38	12月24日	東急病院	16		
						39	12月25日	厚生労働省 保険局	17		6

電子お薬手帳説明会風景

株式会社わかば（2013/6/28開催）



株式会社永富調剤薬局（2013/9/19開催）



株式会社ファーマシィ（2014/3/28開催）



株式会社メディックス（2015/1/17開催）



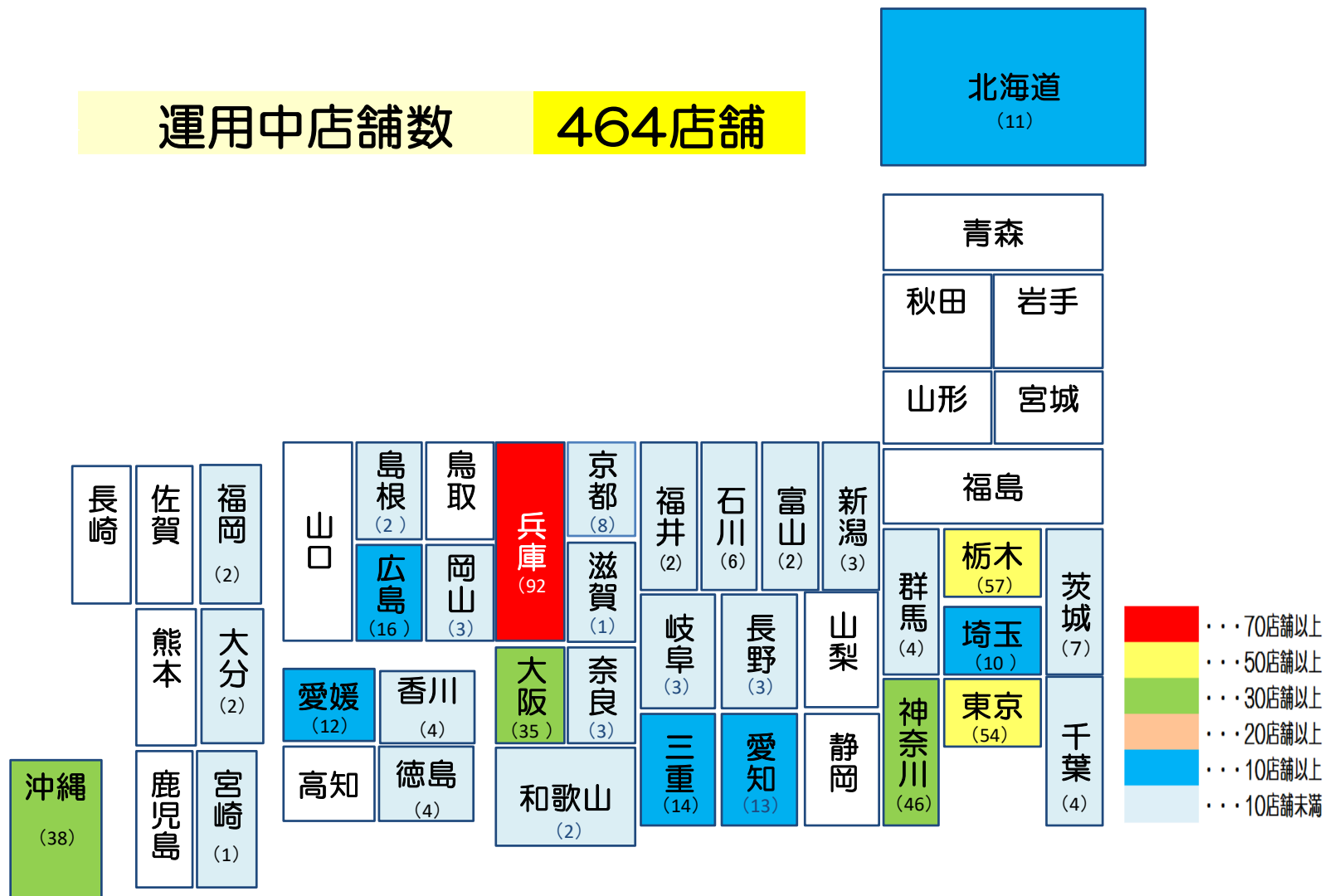
【電子お薬手帳システム導入決定企業】

No.	企業名	開始時期	導入店舗
1	株式会社 ピノキオ薬局	H25年10月	41店舗(全)
2	株式会社 永富調剤薬局	H25年11月	25店舗(全)
3	株式会社 フクシメディカル	H25年12月	8店舗より段階的に導入
4	株式会社 共栄堂	H25年12月	1店舗より試験運用中
5	株式会社 わかば	H26年1月	31店舗(全)
6	株式会社 大新堂	H26年1月	15店舗導入
7	クオール 株式会社	H26年1月	現在66店舗稼働中、今後、大阪・九州地方での店舗拡大約50店舗を導入決定
8	株式会社 エヌ・エム・アイ	H26年1月	18店舗より段階的に導入
9	株式会社 メディカルー光	H26年2月	H26年度中、79店舗に導入
10	株式会社 ファーマシイ	H26年4月	広島県、福山市下の17店舗より段階的に導入
11	株式会社 セントフォローカンパニー	H26年7月	H26年度中、35店舗(全)に導入
12	スマイルホールディングス 株式会社	H26年7月	7店舗より段階的に導入
13	株式会社 共和コーポレーション	H26年7月	10店舗(全)
14	株式会社 育星会	H26年8月	4店舗より段階的に導入
15	株式会社 下川薬局	H26年9月	6店舗より段階的に導入
16	株式会社 薬正堂	H26年10月	30店舗に導入、平成28年11月よりさらに6店舗導入し合計36店舗導入
17	株式会社 アルファーム	H26年10月	24店舗(全)
18	株式会社 玄妙洞本舗	H26年10月	2店舗導入
19	株式会社 ペガサスメディカル	H27年1月	段階的に導入し、来年度にかけて全店舗導入予定
20	株式会社 トライアドジャパン	H27年4月	5店舗より段階的に導入、10月に18店舗追加予定
21	株式会社メディックス	H27年4月	1店舗より段階的に導入し、2016年6月より6店舗追加導入
22	協和ケミカル 株式会社	H27年4月	2店舗から契約、他社製品と比較のうえ、検討
23	イマガワフューチャー株式会社	H27年4月	1店舗より段階的に導入
24	トライアドウエスト株式会社	H28 年4月	5店舗より段階的に導入
25	株式会社日本生科学研究所	H28 年1月	4店舗より段階的に導入し、2018年1月にさらに19店舗追加し、全店舗導入
26	株式会社セブタ	H28 年4月	25店舗より段階的に導入
27	株式会社セレナ	H28 年4月	3店舗より段階的に導入
28	ライフコア株式会社	H28年4月	1店舗導入
29	株式会社さかきばら薬局	H28年8月	2店舗より段階的に導入
30	株式会社フロンティア	H29年10月	平成29年10月より135店舗導入予定

運用中・運用準備中（実施計画策定）店舗数

運用中店舗数

464店舗



【電子お薬手帳 先行導入企業 月別稼動一覧(上位5店舗)】

(各店舗の調剤データを患者の電子お薬手帳にアップした件数の推移です。)

企業名	店舗名	2017年												2018年												2019年							
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
A	ア	55	70	65	63	79	56	70	69	75	83	58	89	81	84	87	73	71	74	67	74	64	77	66	100	75	80	86	86	66	73	81	68
	イ	49	54	51	53	53	49	58	51	44	53	51	59	53	53	57	57	52	61	53	53	58	61	50	56	64	53	58	48	56	53	57	48
	ウ	34	30	34	44	35	35	39	34	34	33	32	32	33	41	47	43	34	37	40	41	36	49	35	31	30	37	29	37	28	28	28	24
	エ	23	21	18	33	27	33	30	22	31	35	41	36	40	35	33	33	30	29	30	32	24	53	36	26	40	23	52	32	41	28	27	23
	オ	43	36	39	38	35	28	26	22	23	23	33	31	15	23	23	13	19	15	18	24	24	17	13	20	27	15	21	14	18	26	22	22
B	カ	1989	2128	2241	2051	1986	2357	1980	1949	2022	1355	2522	2042	1650	1920	2077	1781	1845	1981	1712	1653	1783	1680	1859	1792	1579	1637	1823	1709	1636	1770	1568	1594
	キ	2182	2093	2179	1897	1882	1668	1857	1765	1855	1948	1986	2008	2164	1919	1896	1930	1801	1755	1839	1730	1831	2070	1867	1995	2139	1811	1987	1822	1691	1666	1722	1671
	ク	1431	1443	1570	1505	1502	1576	1577	1559	1533	1581	1470	1617	1428	1414	1541	1478	1359	1413	1412	1401	1345	1436	1328	1466	1323	1293	1390	1434	1209	1273	1332	1325
	ケ	1211	1166	1323	1208	1287	1468	1879	2158	2025	2111	2178	2181	2240	1976	2311	1981	2246	2136	2281	2475	2109	2258	1928	1876	1860	1666	1701	1754	1679	1530	1715	1548
	コ	1675	1673	1792	1627	1691	1745	1660	1591	1635	1548	1463	1520	1376	1473	1609	1458	1549	1537	1654	1602	1476	1779	1613	1591	1650	1557	1605	1629	1544	1635	1613	1576
C	サ	3580	3453	4111	3498	3630	4124	3821	3635	3933	3497	3165	3874	3504	3342	4202	3810	3481	3799	3732	3696	3270	3729	3847	3697	3235	3484	4144	2782	2345	2459	2418	2358
	シ	2417	2358	2839	2573	2718	2387	2787	2493	2677	2623	2504	2842	2391	2385	2780	1693	2902	2407	2433	2018	2090	2365	2413	2404	2219	1968	1921	2387	1963	2086	2055	1874
	ス	1973	1760	1922	1781	1877	1805	1748	1819	1816	2007	2045	2091	2155	1828	2098	1791	1916	1875	1985	1862	1840	2088	1944	2143	2231	1757	2038	2032	1787	2049	1989	2027
	セ	1970	2016	2300	1504	1808	2431	2133	2223	2071	1532	2047	2283	2006	2053	2247	2012	2238	2047	2259	2123	1931	2224	2117	2219	2090	2072	1860	2144	1770	1999	2063	2035
	ソ	1747	1862	1860	1897	1893	1932	1880	1699	1872	1861	1722	2059	1891	1891	2016	1529	2050	1695	1827	1618	1633	1616	2119	1466	1857	1911	1653	1609	1052	2047	1453	1678

■企業別・店舗別 利用者月別推移(直近一年)

(実際に電子お薬手帳を活用している患者数の推移です。)

法人名	店舗名	H30.8	H30.9	H30.10	H30.11	H30.12	H31.1	H31.2	H31.3	H31.4	H31.5	H31.6	H31.7	H31.8
		患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数	患者累計数
A社	a店	138	138	137	141	147	148	148	151	156	158	160	162	163
	b店	139	142	141	154	157	161	164	167	168	175	179	179	183
	c店	109	114	115	117	117	121	126	128	132	133	134	135	136
	d店	94	94	98	99	99	101	103	104	105	105	108	108	108
	e店	90	91	94	94	95	96	97	99	102	104	106	108	112
B社	a店	445	453	461	474	485	494	511	521	531	540	569	578	597
	b店	335	336	338	338	338	339	342	343	343	343	343	346	347
	c店	288	291	292	296	297	300	301	301	302	302	306	307	307
	d店	217	221	223	229	234	234	237	241	244	246	251	254	261
	e店	164	168	169	172	174	174	175	176	176	176	176	177	177
C社	a店	822	848	878	911	930	961	986	1009	1035	1052	1089	1113	1127
	b店	698	709	727	752	769	790	807	815	838	848	860	865	870
	c店	276	277	278	279	281	283	285	288	289	289	292	293	293
	d店	285	286	289	297	303	304	310	315	318	319	320	320	322
	e店	178	181	187	189	191	195	197	203	209	212	220	221	221

電子薬手帳の機能の詳細

選択した年月を含む過去1年間のお薬手帳を表示します。

お薬手帳をご利用いただく際の注意点を記載しています。必ずお読みください。

飲み忘れ防止のため、お薬服用のお知らせメール設定をします。

健康情報 貯金箱／お薬情報 電子手帳

HOME お薬手帳 健康日誌 健診・検査 サマリー 医療費のお知らせ 健康情報

お薬手帳

2016年7月 ▼

※指定した年月を含む過去1年間のお薬情報を表示します。

ご利用上の注意 印刷 服薬アラーム設定

お薬名	処方上の注意	薬価計 (円)	全額 保険	差付 文書	お薬との注意	その他 注意
2016/07/25 薬局						
アスピリン錠100%		10.01				
カルボシステインOS5						
ペリアクチン錠1%						
上記 内服 分3 毎食前	7日分					
2016/07/19 〇〇薬局 〇〇店／〇〇クリニック						
アムロジピン錠5mg【TRK】	3錠／1日量	420 (20)	後発			
上記 内服 1日1回1時	7日分					
ピタリスタ錠100mg【モキダ】	3錠／1日量	512.4 (24.4)	後発			
セノサイド錠12mg	3錠／1日量	105 (5)	後発			
上記 内服 1日1回1時	7日分					
2016/02/05						
25mgアリナミン錠	3錠／1日量	522 (2.8)	後発			
上記 内服 分3 毎食後	30日分					
ビーエイ配合錠	1錠／1日量	138 (4.6)	後発			

「後発」は処方されたお薬がジェネリック医薬品であることを意味します。

「確認」をクリックするとジェネリック医薬品との差額を確認することができます。

処方薬・一般薬ともに“あいまい検索”によりテンプレートから直接登録が可能です。「薬局」=保険薬局から連動した情報「手」マーク=ご自身で登録した情報となります。

PDFファイルの開閉にはAdobe Readerが必要です。

Get ADOBE READER

お問い合わせ 財団法人日本医薬情報センター 著作権について

お薬情報追加 もしものお薬豆知識 HOME

iPadのみでQRコードの読取・登録から、患者様への説明まで対応可能です。

ご利用にあたり、**煩わしい設定作業は不要です！**

専用アプリをダウンロード



お薬情報
玉手箱



アプリを起動



店舗ID及びパスワードを設定

対象機種（ネットワーク環境は別途ご用意願います。）

- ・iPad Air
- ・iPad Retina ディスプレイモデル
- ・iPad mini Retina ディスプレイモデル

※いずれの機種もiOS 7及びiOS 7.1対象。



1) 【カードIDのスキャン】

iPadのカメラ機能で電子お薬手帳カードのQRコードを読み取ります。

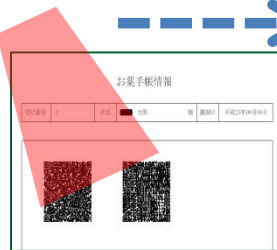
電子お薬手帳閲覧



服薬情報読取・登録



iPadカメラ機能
で撮影



2) 【閲覧機能】

対象のお客様のお薬手帳が閲覧できます。

3) 【お薬情報スキャン・登録機能】

対象のお客様のお薬情報を読み取り、登録することができます。

スマホ活用も便利です。（個人向け「電子お薬手帳アプリ」）

1. 初回登録をより簡易に

① 現カードID入力欄

手入力の代わりにQRを撮影
※ スマホアプリ利用の場合



② 現ユーザー情報の登録欄

パスワードとメールアドレス、
性別のみの入力にし、大幅に簡略化。

メールアドレスを
暗号化して保存

PHR

※ メールアドレスが必要な理由

- ・IDやパスワードを忘れた利用者に、再発行するために使用します。
- ・パスワード等を忘れた後に入力したメールアドレスでは、本人確認ができないためです。
- ・カードIDを本人確認に使用するのは、カード紛失時になりすましの危険があります。

※性別の入力が必要な理由

- ・検査結果を登録・閲覧する機能において、男女により、表示する検査結果の基準値が異なる為、初期登録を御願ひしております。

2. 家族の健康管理をひとつの機能に

自分以外の複数の利用者の登録情報の閲覧、
服薬情報のQRコード撮影による登録が可能です。
※ 最大登録者数は10人まで



利用者一覧	
山本 太郎	
山本 花子	
山本 次郎	
山本 よしこ	
新規	

既にアカウント開設済み

初めてアカウント開設

以下を登録時に入力

- ・ID
- ・パスワード

以下を登録時に入力

- ・カードID (QR読込)
- ・パスワード
- ・メールアドレス

処方せん受付から調剤開始まで ～服薬情報(お薬手帳情報)の確認～

1. 処方せんを受け付けるとともに薬局窓口にて個人に会員カードを提示いただきます。

※QRコードには個人認識用のIDが含まれます。これは個人が自分用のIDに変えた後も紐付けが可能です。

2. 薬局に設置されたパソコンやiPad (インターネット接続) に認証画面を表示させます。

※あらかじめ「お気に入り」にURLを登録頂くと、便利です。

3. 電子お薬手帳に記載がある今までの服薬情報を元に、併用薬、残薬、後発医薬品の希望等の確認をします。



薬剤師はQRコード化された会員カードの16桁IDをQRコード・リーダーまたは、iPadカメラ(専用アプリが必要)により読み取ることで、電子お薬手帳を含む各コンテンツを参照できます。



調剤・服薬情報（お薬手帳情報）の読み取り（データのアップロード）

1. レセプトコンピューターから「QRコード化された服薬情報」を出力します。



「JAHIS電子版お薬手帳データフォーマット仕様書Ver1.0」（2012.9公開）に準拠

2. 以下の手順により、PCまたは、iPadの服薬情報読み取りボタンをクリックし、QRコードを読み取ります。

Windows



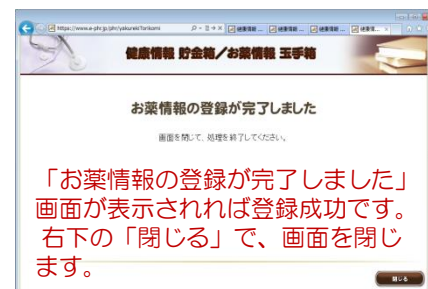
薬局のTOP画面の左欄の緑のボックス『お薬情報読み取り』→ID読み込み→服薬情報の読み取りを行います。

iPad



TOP画面→読み取りボタン→ID読み込み→読み取りボタン→服薬情報の読み取りを行います。

3. 個人IDと、個人に紐付く服薬情報を以下の画面で確認。相違が無いことを確認のうえ、登録ボタンにより個人の電子お薬手帳に服薬情報を反映。



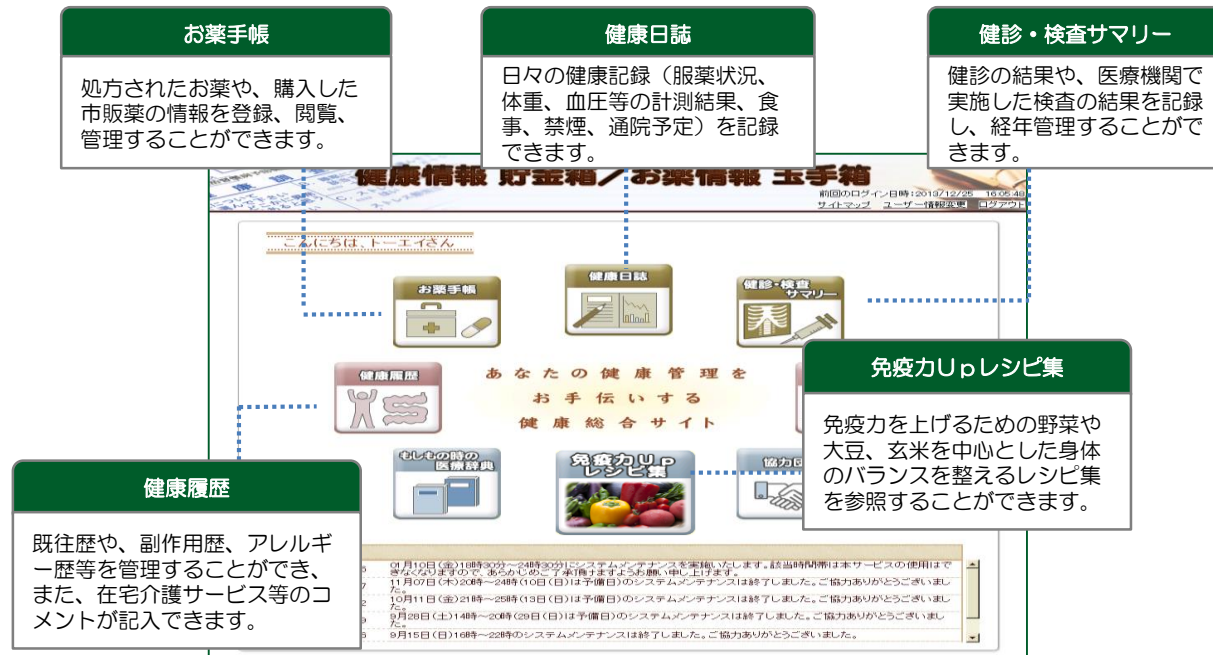
※同じ服薬情報のQRコードを2重に登録すること回避する機能があります。

※処方変更などの理由により、登録した内容を変更したい場合は、変更したい薬剤を含む処方せんの内容の全てを一度削除することで、改めて出力した正しい服薬情報のQRコードを読み込むことができます。

4. 利用者個人と薬剤師が本システムに入力された服薬・健康情報を共有する事で、かかりつけ薬局機能を支援する新たな情報サービスの活用が可能となります。



電子薬手帳と豊富なメニューであなたの健康増進を支えます（パソコン画面）



電子お薬手帳画面イメージ

健康情報 貯金箱／お薬情報 玉手箱

HOME お薬手帳 健康日誌 健診・検査サマリー 医療費のお知らせ 健康履歴 ものの時の医療録 免疫力UPレシピ集 協力団体

お薬手帳

2016年7月

※指定した年月を過ぎ1年分のお薬情報を表示します。

ご利用上の注意 16歳 16歳未満アラーム設定

調剤日	受診科	薬局名／医療機関名	調剤	処方上の注意	薬価計（円）	全額調剤	支払文書	お薬との注意	その他
2016/07/25	薬局	〇〇薬局〇〇店／△△△診療所							
			① アスベリン錠10%	0.14錠／1日量	10.01 (10.02)				
			② カルボシステイン0.55%「タカタ」	0.42錠／1日量	33.52 (11.40)	決発			
			③ ペリアクワン錠1%	0.14錠／1日量	5.78 (5.8)				
	上記	内服 分3 毎食後	1日分						
2016/07/19		〇〇薬局〇〇店／□□□クリニック							
			① アムロジウム錠5mg	3錠／1日量	250	決発			
	上記	内服 1日1回1時	7日分						
			② ビタミンD2錠1000IU	3錠／1日量	212.4 (24.4)	決発			
			③ ビタミンD2錠1000IU	3錠／1日量	108 (108)	決発			
	上記	内服 1日1回1時	7日分						
2016/02/05		〇〇薬局〇〇店／△△△診療所							
			① 25mgアリナミン配合錠	3錠／1日量	522 (5.8)	決発			
	上記	内服 分3 毎食後	30日分						
			② ビーエイ配合錠	1錠／1日量	128 (4.0)	決発			

お薬手帳内に添付しているお薬情報と組み合わせ、処方文書等は一般社団法人日本医療情報センター、日本ジェネリック医薬品協会が提供している情報と表示しています。

指定した期日から過去一年分の調剤情報が一覧できます。また、何年でも過去にさかのぼることができます。

健診・検査サマリー



健康情報 貯金箱 / 玉手箱

[HOME](#)
[お薬手帳](#)
[健康日誌](#)
[健診・検査サマリー](#)
[医療費お知らせ](#)

[サイトマップ](#)
[ユーザー情報変更](#)
[ログアウト](#)

健診・検査サマリー

※検査項目説明及びその他の検査項目に表示している検査項目名は、日本人間ドック学会のホームページに掲載されています。
 ※特定健診の基準値は厚生労働省、その他の検査項目は日本人間ドック学会の基準値を表示しています。
 ※基準値を超えた項目は背景がピンク、数値は赤に変化します。
 ※日付をクリックで過去の履歴を修正することができます。
 ※保険者から運動されている健診結果は修正や削除はできません。

健診項目	単位	基準値	2011/12/31
非表示 特定健診に含まれている検査項目			

検査項目名に、MEDISの検査項目英語表記略名を併記します。病院発行の検査結果報告書から、結果値を転記する際の、目印になります。

例)

尿酸 — UA
 中性脂肪 — TG、トリグリ
 血糖 — Glu

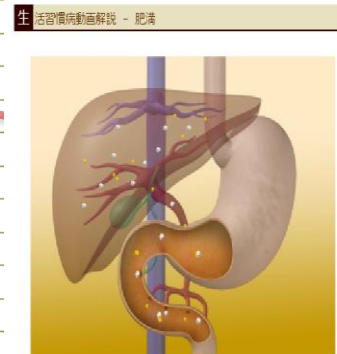
GOT(AST)	U/l	30以下	175.5
GPT(ALT)	U/l	30以下	78.4
γ-GTP	U/l	50以下	85
空腹血糖	mg/dl	99以下	85
HbA1c	%	5.1以下	25.6
尿糖	—	—	83
尿蛋白	—	—	125
赤血球	万/mm ³	—	37
ヘマトクリット	%	—	125
ヘモグロビン	g/dl	男性:12.9以下 女性:11.9以下	26
心電図所見	—	—	23
眼底検査(シエイト分類H)	—	—	43
眼底検査(シエイト分類S)	—	—	37
眼底検査(SGRT分類)	—	—	4.3
眼底検査(その他の所見)	—	—	±
眼底検査(シエイト分類S)	—	—	±

ココが
POINT!

特定健診や検査の結果などを入力することが可能で、経年的に自己の健診結果の推移が確認でき、薬剤師さんと相談できます。また日本人間ドック学会の協力により、検査項目の説明や、基準値が参照できます。注意が必要な慢性期疾患については動画で疾病のメカニズムが閲覧できます。



血管に柔軟性があるときは、血液が血管の伸縮に合わせて順調に押し流されています。



食べものの脂肪や糖質は胃や腸で消化され、小腸から門脈を通過して肝臓へ運ばれます。

脂肪
ブドウ糖

- ・薬局現場のいかなるシステム状況にも対応する。
 - インターネット環境整備の薬局であれば明日からでも
 - レセコン、薬歴システムがインターネットに接続している場合、導入はさらに簡単
 - 一方、システム対応が遅れている薬局にも適用可能
 - スマートフォン、タブレットのみならず、患者・家族は自宅等のパソコンで活用
- ・政府共通仕様と既存システム有効活用、協会支援により、現場薬局負担の極小化を目指す。
 - 薬局負担(運営経費) 年間運営経費一薬局当たり3万円(負担軽減のための相談に応じます)
初年度のみ機器(パソコンまたはタブレット端末、バーコードリーダー)代
 - 互換性・親和性 政府の推奨するQRコードをシステム運用の基盤としており、これを利用する他のシステムとの親和性が大きく、併存利用が可能で、かつ効果的。
データ連携対応済み。
- ・紙のお薬手帳類似の分かり易いシステムで、明日からでも導入が可能
 - 薬局・薬剤師が中心となって情報提供、普及
 - 紙のお薬手帳に替わるものとして患者に利用促進(前回改定で診療報酬評価)
- ・薬局ビジョン具体化方策の示すKPIに対応(報告数対応に万全を期している。)

地域包括ケアシステムへの活用編（イメージ）

- ・店舗毎に個別に提供している「薬局窓口専用端末」を利用するためのID・PWを1店舗10件まで無償提供。
- ・連携先の医療機関の医師、介護施設の看護師や、在宅介護のケアマネージャーに薬局から専用のID、PWを提供することで、地域間で患者様が提示する「お薬手帳カード」の読取り、服薬情報の閲覧、共有が可能となります。
- ・現在、介護現場からも薬剤師に提供できる情報（残薬情報）などを簡単に入力できるよう、お薬手帳のシステム拡充を検討しています。



お薬情報玉手箱
ニッセイ製薬株式会社